

# 各家庭でのルール作りの際に重要な3つのポイント

学校で1人1台インターネット端末が配られ、家庭内で子どもがインターネットを利用する機会が増えてきたかと思います。インターネットはとても便利な反面、さまざまな危険もひそんでいます。子どもたちがトラブルに巻き込まれる危険性を減らすためには、家庭内でのルール作りが大切です。

## ルール作りの際に重要な3つのポイント

### ①保護者と子どもで話し合って決めること

しっかりとルールを守るには、そのルールがなぜ必要なのかを子ども自身がきちんと理解していなくてははいけません。そのため、保護者が一方的にルールを決めるのではなく、子どもと話し合ってルールを決めてください。



### ②具体的なルールにすること

「夜遅くまでインターネット機器を使わない」というようなルールだと、その日の子どもの気分によって何時まで使うかわかってきてしまいます。そのようなあいまいなルールにはせず、「インターネット機器の利用は夜10時までにする」というような具体的なルールを作ってください。

×「夜遅くまで使わない」



眠たくないし、もう少しゲームしよう



○「利用は夜の10時まで」



10時になったから、続きは明日



### ③定期的に話し合っで見直すこと

ルールは一度作ったらそれで終わりではありません。インターネット機器を使っていくうちに、子どもたちはいろいろな使い方を覚えていきますし、現行のルールに不満を感じるようになることもあります。そこで、半年に1度など時期を決めてルールを見直してください。その際もルール作りのときと同様、子どもと話し合っ変更していくことが大切です。



### 家庭内ルールの例

- ・インターネットに自分や友だちの個人情報を載せない
- ・インターネットに他人の悪口を書かない
- ・インターネットの利用は夜10時までとする(寝る部屋に端末を持ち込まない)
- ・食事中や会話中にインターネット機器を使わない
- ・インターネットを使っていてトラブルになりそうなときは、すぐに保護者に相談する



3つのポイントを意識しながら家族で話し合い、子どもに適したルールを作成するよう授業参観や学級通信で積極的に呼びかけていきましょう。